

広報

さくほ

2018

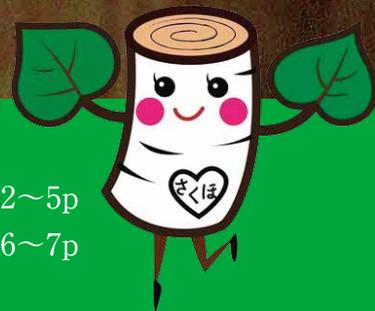
No. 147

12. 27



「人それぞれの味」 撮影：地域おこし協力隊 山上 雅子

- 主な記事 特集① 有害鳥獣との闘い……………2～5p
- 特集② 平成31年度4月からの佐久穂町臨時職員の募集……………6～7p



有害鳥獣



との闘い

佐久穂町民にとって、野生動物は身近な存在でもあり、脅威にもなっています。佐久穂町では、一体どれくらい野生動物による被害にあっているのでしょうか。そして現在はどうのような対策が取られており、どのような課題があるのかを整理して、皆様にお伝えします。

佐久穂町の被害状況はどうなっているのか？

単位 (万円)

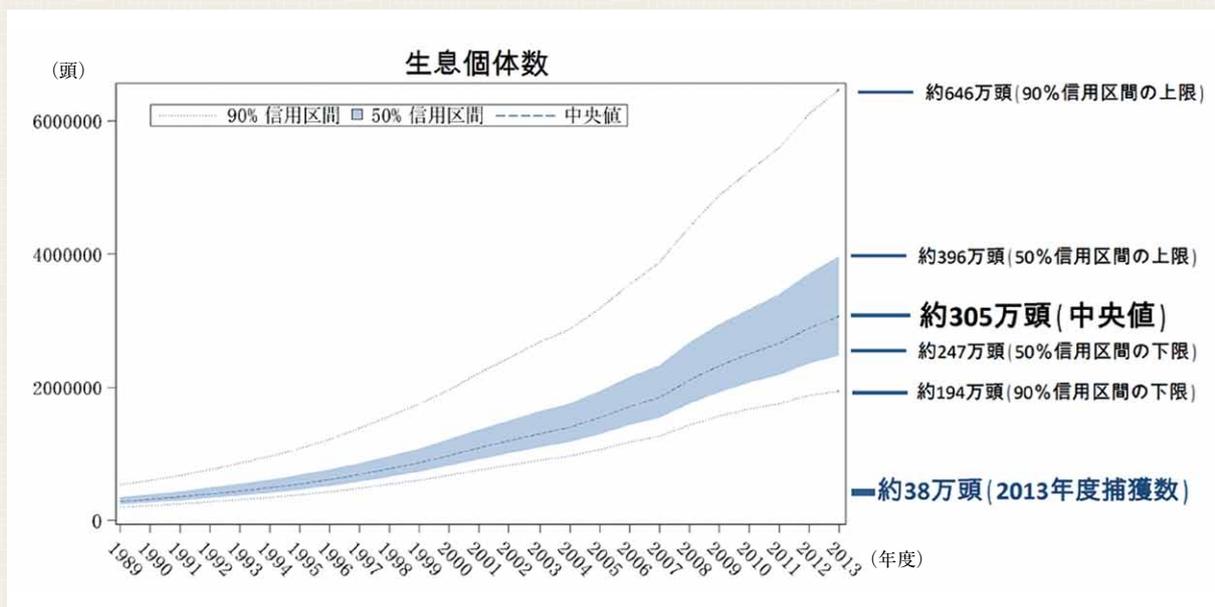
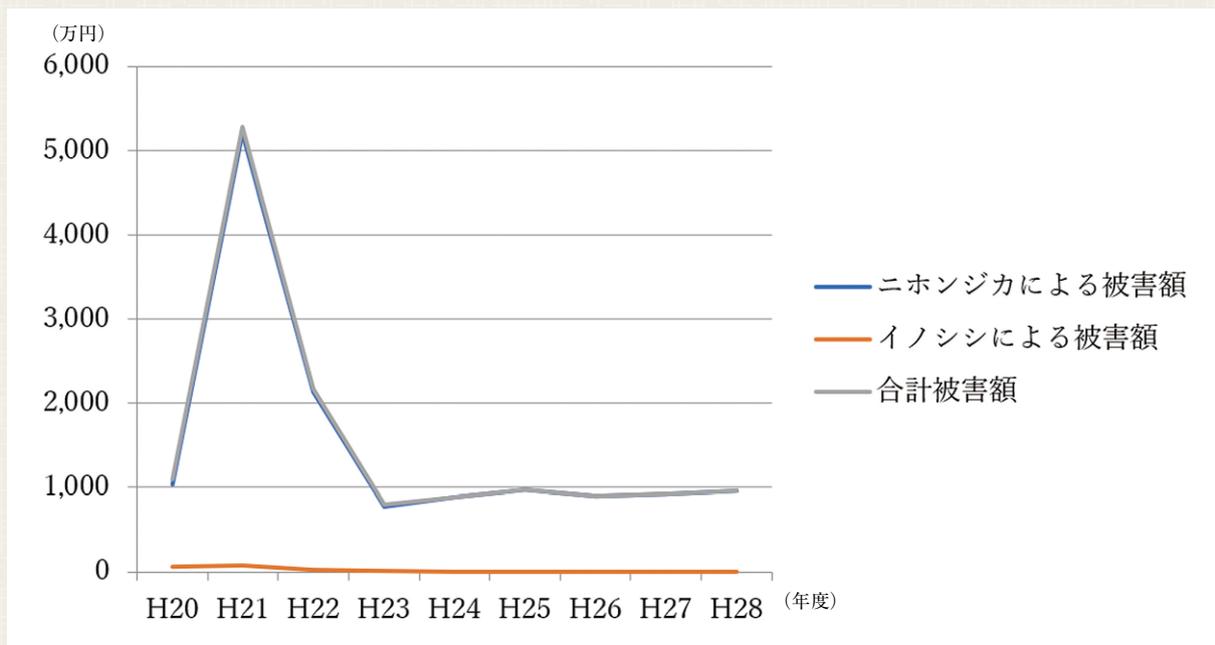
佐久穂町は豊かな自然を身近に感じられる場所で、野生の動物たちが近くで生活しています。国の調査では、25年前と比べて、シカの数が増え、イノシシの数も増えています。

このような状況から農林業への被害は増えており、林業においてはシカによる枝葉の食害や剥皮被害が増加し、平成29年度の被害面積は県全体で219haにのぼります。

農作物については、平成21年が約5,200万円もの被害額でしたが、被害対策が功を奏して平成28年には950万円程度まで減少しました。また、高山植物への食害も拡大されており、自然豊かな景観が損なわれ、斜面崩壊の危険も懸念されています。

年度	ニホンジカによる被害額	イノシシによる被害額	合計被害額
H20	1,034.8	603	1,095.1
H21	5,210.8	769	5,287.7
H22	2,138.1	288	2,166.9
H23	780.4	143	794.7
H24	881.7	0	881.7
H25	968.9	0	968.9
H26	894.0	0	894.0
H27	924.8	0	924.8
H28	957.4	0	957.4

野生鳥獣による町内産の農作物の年度別被害状況
(佐久地域振興局農政課報告)



平成28年環境省 「統計手法による 全国のニホンジカ及びイノシシの 個体数推定等について」 より引用

なぜシカがここ25年の間で激増したのか？

ニホンジカは明治時代に乱獲によって数が激減したため、戦後しばらくは捕獲に規制がかかっていました。戦後しばらくして、個体数の減少に歯止めがかかった後、急速に増加しました。シカがここまで増えてしまった原因は正確にはわかっていませんが、シカはもともと繁殖力が強いことに加え、下記の要因によって死亡率が低下し、大繁殖したとされています。

- ①積雪量の減少 ②造林や草地造成などによる餌となる植生の増加 ③耕作放棄地の拡大
- ④狩猟者の減少 ⑤捕獲規制の緩和の遅れ

現在取られている対策

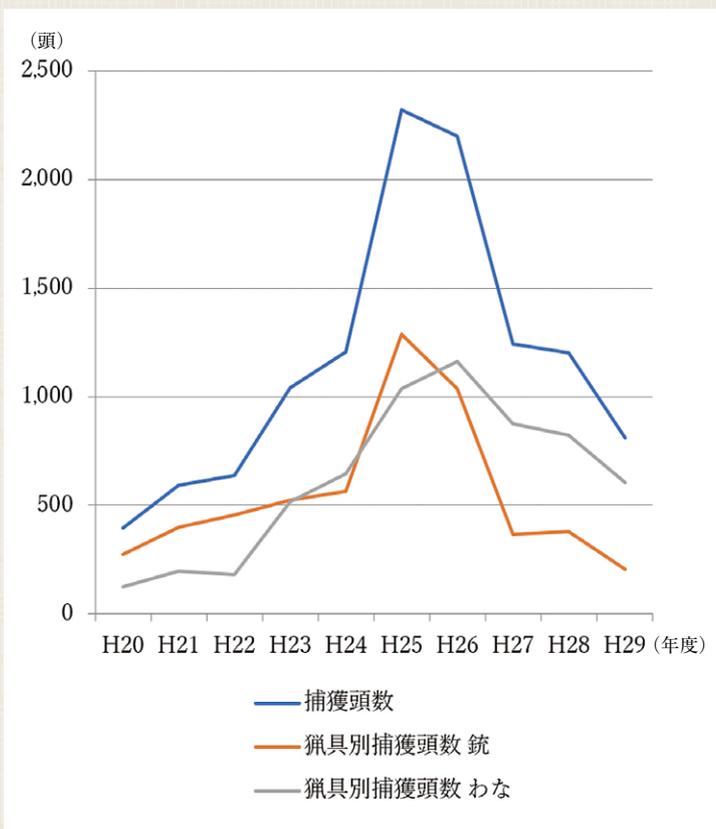
これらの被害を減らしていくために、全体の個体数を減らしていくことが最も重要なことですが、効果がすぐに表れるわけではないので、その間被害を水際で食い止めるという二つの対策を同時に進めていく必要があります。

佐久穂町猟友会では、農作物の被害が増え始めたH20年前後から、わな、銃による有害鳥獣駆除に力を入れ、結果としてH25年には年間2,322頭ものシカを駆除しました。

農地をシカから守るためには、電気柵が有効だとされています。実際に電気柵を設置している農家の方にお話を聞くと、正確に電気柵を設置すればほぼ被害を防げるとのことです。電気柵を設置されたい方は農協にお問い合わせください。



(電気柵に囲まれた畑)



年度	捕獲頭数	猟具別捕獲頭数	
		銃	わな
H20	397	272	125
H21	594	397	197
H22	636	456	180
H23	1,042	525	517
H24	1,207	564	643
H25	2,322	1,287	1,035
H26	2,200	1,038	1,162
H27	1,244	368	876
H28	1,200	378	822
H29	810	206	604

現在、町が個体数を減らすためにやっている主な対策には下記のようなものがあります。

- ニホンジカ捕獲者への報奨金（1頭10,000円）
 - 中型獣（狸、アナグマ、ハクビシン、キツネ等）捕獲者への報奨金（1頭2,000円）
 - イノシシ捕獲者への報奨金（1頭10,000円）
 - わな・銃免許取得者への補助金：免許毎に一人10,000円
 - わな講習会の実施（安全管理と捕獲推進を図るため実施【町猟友会員を対象】）
 - くくり罠の無償貸与（町猟友会へ貸し出し）
 - サル目撃情報者へ、追い払い威嚇用のロケット花火を配布
- また被害を水際で食い止めるための対策には下記のようなものがあります。
- 有害鳥獣被害防止対策事業交付金（補助率1/2）の活用

インタビュー

狩猟を始められて40年ちょっととお聞きしておりますが、この40年でどんな変化がありましたか？

シカの数が増えてきた。昔は山を歩いてもシカを見かけることはほとんどなかったが、ここ20年くらいで徐々に変化してきた。今では、里でもよく見かける。

猟友会も高齢化が進み、なかなか新しい人が入ってこないと聞いていますが。

会員の高齢化は進んでおり、40代の会員は数えるほどしかいない。女性の会員も少しずつ増えているが、全体としては少ない。シカの猟は10人くらいのグループでやることが多いが、高齢化に加え、仕事をもっているメンバーも多く、スケジュール調整が難しい。

町民の皆さんにお伝えしたいことはありますか？

冬になると銃声が聞こえるが、民家のほうへ発砲することは決してない。有害鳥獣駆除は、安心して暮らしていくために必要なことなので、過度に恐れなくてほしい。農家の人をお願いしたいことは、畑にエサとなる野菜を放置しておかないこと。特に収穫が終わった畑で電柵も切っていると、シカの恰好のエサ場になってしまう。またぜひわな猟の免許を取得して、畑の周りにわなを仕掛けてほしい。わな猟の大変さは、シカがかかっているかの見回りだが、農家であれば畑の見回りと同時にできるので、効率がいいはず。



佐久穂町猟友会
会長 友野 正幸 さん

平成31年度4月からの 佐久穂町臨時職員の募集

佐久穂町では現在、平成31年度に採用する臨時職員を登録制度により募集しています。
勤務形態、賃金、募集人数等についてお知らせします。

◆登録職種

下記をご覧ください。

◆受付期間

平成30年12月13日(木)から平成31年1月18日(金)まで
(土・日・祝日・年末年始休業12/29～1/3を除く)

◆登録資格

- 登録日現在において概ね65歳未満の方
- 自力による通勤ができる方

◆登録の有効期間

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで
(1年間)

◆雇用期間・条件

- 平成31年4月1日以降1年以内
- 全日勤務の勤務時間は、原則として8:30～17:00となります。

◆登録職種

◆登録方法

- 「佐久穂町非常勤・臨時職員登録申込書」を佐久穂町役場総務課庶務係へ提出し、登録してください。(資格免許等が必要な職種は、証明するものの写しを添付してください。)
- 「佐久穂町非常勤・臨時職員登録申込書」は、佐久穂町役場佐久庁舎、八千穂庁舎に備え付けてあります。町のホームページからもダウンロードできます。
- 平成30年度に登録申込みされた方も、希望する職種や希望する勤務形態を確認する必要があるため、登録申込書を提出ください。この場合、学歴、職歴及び資格・免許欄の記載は不要で、写真及び資格証等の写しの添付も必要ありません。

※ご注意

この登録制度は、登録されても必ずしも採用されるとは限りませんので、ご了承ください。

また、募集人数は、今後、変動することがあります。

職種	勤務形態	資格・条件	賃金/時間	募集人数	所管課
一般事務員	5日/週 全日勤務	普通免許	900円	8	総務課(全庁)
廃棄物処理作業員	5日/週 全日勤務	普通免許	1,300円	1	住民税務課
保健師	5日/週 全日勤務	保健師	1,200円	1	健康福祉課
介護保険認定調査員	4日/週 短時間勤務	看護師等	1,100円	2	健康福祉課
山林作業員	5日/週 全日勤務	要経験(1年以上)、チェーンソー特別教育修了者、小型車両系・重機免許	1,300円	3	産業振興課
別荘管理補助員	1日/週 全日勤務	普通免許	1,000円	1	産業振興課
八千穂レイク管理・案内人	5日程度/週 全日(4月～10月)	普通免許	900円	4	産業振興課
土木作業員	5日/週 全日勤務	要経験、小型車両系、準中型免許以上、刈払機取扱作業者	1,300円	2	建設課
介護員	5日/週 日勤、夜勤あり	夜勤のできる者	月給 141,000円～	8	老人保健施設
	2～5日/週 日勤	夜勤のできる者優先	日給 7,200円	6	老人保健施設

看護師	5日/週 日勤、 夜勤あり	看護師又は准看護師	月給 160,500円～	1	老人保健施設
	2～5日/週 日勤	看護師又は准看護師	日給 8,200円	5	老人保健施設
用務員	5日/週 全日勤務	普通免許	日額 6,400円	1	老人保健施設
保育士 (担任、障がい 児、混合保育)	5日/週 全日勤務	保育士 (幼稚園教諭資格者も可)	1,000円	25	こども課
保育士 (代替保育)	2日/週 全日勤務	保育士 (幼稚園教諭資格者も可)	1,000円	3	こども課
保育士 (延長保育 早朝)	5日/週 2時間勤務	保育士資格者を優先	1,000円	3	こども課
保育士 (延長保育 夕方)	5日/週 4時間勤務	保育士資格者を優先	1,000円	3	こども課
保育士 (延長保育 夕方)	5日/週 2時間勤務	保育士資格者を優先	1,000円	8	こども課
子どもセンター長	5日/週 全日勤務	教員・保育士・ 幼稚園教諭	1,100円	1	こども課
児童館厚生員	5日/週 全日勤務 (1人) 半日勤務 (2人)	教員・保育士・ 幼稚園教諭・児童厚生員・ 社会福祉士・保健師	1,000円	3	こども課
学童クラブ支援員	2～4日/週 5時 間勤務 (登校日、土 曜日・長期休業等)	教員・保育士等資格者優先	1,000円	18	こども課
児童相談員	1日/週 6時間勤務	臨床心理士・ 精神保健福祉士	1,200円	1	こども課
栄養士 (学校給食ア レルギー対応)	5日/週 全日勤務	栄養士	1,000円	1	こども課
調理員 (学校給食)	5日/週 全日勤務	調理師免許を有する者優先	900円	3	こども課
	5日/週 短時間勤務 (午前)	調理師免許を有する者優先	900円	1	こども課
	3日/週 短時間勤務 (午前)	調理師免許を有する者優先	900円	1	こども課
図書館司書補 (学校)	5日/週 全日勤務		900円	2	こども課
看護師 (学校)	3～4日/週 全日勤務	看護師	1,100円	1	こども課
用務員 (学校)	5日/週 全日勤務	普通免許	日額 6,400円	2	こども課
図書館司書補	2～3日/週 全日勤務	図書館勤務の経験のある 者優先	900円	3	生涯学習課
美術館受付・管理人	2～3日/週 全日勤務	普通免許	900円	3	生涯学習課
文化財事業補助員	5日/週 全日勤務	経験のある者優先 普通免許	900円	1	生涯学習課

【問合せ先】 佐久穂町役場総務課庶務係 ☎0267-86-2525

佐久穂のごみ事情 ～費用編～

広報11月号では、町から出ているごみの“量”について報告させていただきました。今回は、ごみの処理に掛かっている“費用”についてご報告します。

H29年度に排出されたごみの全体量は約2,200 tでした。その処理に掛かった費用はというと、収集運搬費を含め約1億1千7百万円になります。捨てる時は小さなごみも積み積もって大量に、そして処理費も大金になってしまいます。この中で割合を見てみると、量と費用ともに“可燃ごみ”が7割を占めています。これは、処理量では古紙類の約8倍、処理費では容器包装プラスチックの約30倍にもなる額です。膨大な量の可燃ごみですが、このうち11%ほどが古紙類などの資源物として分別可能なごみであることが分かっています。では、11%が分別された時に費用がどうなるかといえば、29年度の契約単価で計算すると最終的に7百万円削減される計算になります。今後とも、分別収集へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

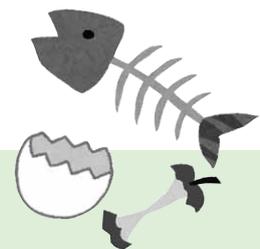


美味しく生ごみ削減

町では今まで、ごみの減量対策として生ごみの水切りをご紹介してきました。今回はもう一つの生ごみ対策をご紹介したいと思います。

もう一つの生ごみ対策、それはズバリ、生ごみを出さないこと。皆さん、何を当たり前のことをとお考えでしょうかお待ちください。皆さんは調理の際に皮を厚く剥いてしまったり、食材の一部で食べられるのは分かっているけど調理方法が分からないとついつい捨ててしまう部分などありませんか？こうして過剰に除去されて出た生ごみの量は、おおよそ150万tとされています。これは、家庭から出る食品ロスの50%以上を占める事になります。実は、食べ残しなどによる食品ロスよりも、調理の際に出る食品ロスの方が多いのです。生ごみ減量への取組は、そのまま食品ロスの削減にも繋がるのです。

現在国では、こうした過剰除去削減のためレシピを募集し、あの料理サイト「クックパッド」内の「消費者庁のキッチン」でレシピを公開しています。美味しく食べて、生ごみも減らせる一石二鳥の削減対策です。皆さんもぜひお試しください。クックパッド 消費者庁公式ページ「消費者庁のキッチン」へは、下記URLから直接アクセスすることが出来ます。



消費者庁のキッチンURL

<https://cookpad.com/kitchen/10421939>

ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の 返礼品協力事業者の募集結果



問合せ 住民税務課税務係 ☎0267-86-2526

ふるさと応援寄附金を寄附された方への返礼品を提供していただける事業者の募集に対し多くのご応募をいただきました。返礼品審査委員会による、町内の事業所である、町の魅力発信となる、町内の原材料や製造加工であること等の基準審査を経て、14の協力事業者、76点の返礼品が採用されました。返礼品は、ふるさと納税の専門インターネットサイト「ふるさとチョイス」等に順次掲載いたします。

事業者	返礼品
佐久穂町農産物直売所	地元食材のカタログギフト、果実、米等
(有)四ツ目屋	酒類や加工食品等の詰合せ
アップル草間	果実の収穫体験
きたやつハム	生ハム、ハム・ソーセージ等の詰合せ
ミート&デリカやまぐち	信州産肉の精肉詰合せ
山口養蜂場	蜂蜜
佐久リゾートゴルフ倶楽部	プレー代優待券
八千穂高原スキー場	リフト券
八千穂漁業	信州サーモン他の魚加工品詰合せ
りんごやSUDA	りんごの木のオーナー、果実、ジュース等
山本屋糰店	味噌、醤油、甘酒の詰合せ
lehti レティファーム	ハーブティー
黒澤酒造(株)	酒類、甘酒、仕込み水等
工藤誠一	アルストロメリア

ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）は、町外に暮らす町出身の方々や都市圏の人々と町をつなぐことで、町を気にかけて応援してくれる人や、町の物産や風土に魅力を感じるファンを増やしていくことが目的です。是非、町外のご家族やご友人にお声がけください。

- 寄付は、随時受入れしています。ご希望される方は、「ふるさとチョイス」からお申込みください。（「寄付申請書」にご記入の上、郵便、FAX、電子メールでご送付や、電子申請による方法もあります。）
- 総務省の通知により、町内在住者からのご寄附には返礼品を送付できなくなりました。ご承知ください。

ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」



(返礼品に使用される町物産のイメージ写真)

佐久穂中学生

税についての作文

佐久納税貯蓄組合連合会が中学生の「税についての作文」募集事業をおこないました。本年度も佐久地域のすべての中学校17校から539編の作品が応募されました。応募作品について厳正な審査がおこなわれ、佐久穂中学校からは2年生の浅川笑里さんが入選されました。入選された作品を紹介いたします。



佐久穂町長賞の授与



平成30年度 納税表彰式

◆佐久穂町長賞

「中学生が学費をかせぐこと」

佐久穂町立佐久穂中学校 二年 浅川 笑里

『学費をかせぐためにアルバイトをしているの。』私は、この言葉を聞いて「まさか」、「そんなことはないだろう」と思いしました。誰でもそう思うと思います。だってその子は紛れもない中学生だったのですから。

『税金がなくなったらどうなるのか』私はこの言葉を聞いたとき「嬉しい」という感情が真っ先に出てきました。なぜなら、税金がなくなると買い物するとき余計なお金を払わなくて済むからです。今まで払ってきた八分のお金が自分のお小遣いになります。ですが、私はふと思いました。「そもそも私、税金をなぜ集めているのか知らない。」基本的なことも私は知らなかったのです。それに気づいた私はすぐインターネットで調べました。

そこで、まず驚いたことは国に納められている税金が六十兆円近くあるということです。六十兆円なんて想像もつきません。そんな多くのお金が使われているのは一体何なのだろうとより一層調べてみたくなりました。そのページを読み進めていくと国の税金が使われるものがランキング形式になって掲載されていました。第一位は社会保障の関係費でした。全体の三割を占めています。社会保障費は私たちの暮らしを安全に快適にするための費用です。医療、年金、介護、生活保護などの財源となります。そのため多くの税金を納めなくてはなりません。

んが、それにより病院での自己負担が三割で済む、年金が支給されるなどの大きな恩恵があります。もし、病院での医療費が全額自己負担だったら今の三倍以上お金を払わなくてはいけません。また、年金が支給されないとお金がないので、老後も働かなくてはなりません。

他の国債費、地方交付税交付金、公共事業関係費などが続き、第五位に文教及び科学振興の費用が入っています。これは、学校教育や科学技術の発展のための費用です。私たちは税金によって無償で支給された教科書で学んでいます。税金が無くなると教科書も自分で購入しなければなりません。また、公立小中学校の給与支払いにも税金が使われています。税金が無くなると、先生の給与まで支払わなくてはなりません。そして、全体の教育費を合わせると中学生一人あたり、一年で百万円程度の額になります。それを税金でまかなっているのです。税金が無くなると、それを全て自分で払わなくてはなりません。税金が無い世界で中学生がアルバイトをしてお金をためているのも税金が無いことが原因で学費が払えなくなってしまうからなのです。

このように、税金と私たちは深いつながりを持っています。私は、税金について調べる前後では税金に対してのイメージがガラリと変わりました。学校には毎日あたりまえのように行っているけど、それはあたりまえのことではなく感謝すべきことなのです。そして、将来は納税がきちんとできる立派な社会人になりたいと思います。

第3回 ほいくえんだより

問合せ 栄保育園
☎0267-86-2186

とおかみや 十日夜のおもちつき

栄保育園では11月9日(金)、十日夜のおもちつきを行いました。

五穀豊穡とそれを見守ってくれた案山子に感謝の気持ちを込めて、毎年町内3保育園で行っている伝承行事です。

保育園の前の田んぼで米作り体験をさせていただいた近所の方にも来園いただきました。

ステージに収穫した米や野菜、案山子を並べ、臼と杵を使ってもちつきをします。

まず、給食室で蒸かしあがったアツアツのもち米を味見に一口ずつ食べました。もちつきへの期待が高まる瞬間です。

そして、もちつき開始。始めの工程は大人が行い、その後は年長児が「お兄さん お姉さん パワー」を發揮します。慣れない手つきではあっても、一生懸命取り組む子ども達の姿は微笑



ましい限りでした。もちをつく音と「ヨイショ、ヨイショ」のかけ声が一体となって、会場の雰囲気がいよいよ盛りあがっていきました。

近所の方から十日夜の歌を教えていただき、いっしょに歌ったり、手作りの「わらでっぼう」をテラスでたたいたりしながら楽しい時間を過ごすことができました。

昼食に、きなこやゴマ味にして食べたおもち

は子ども達にとって、格別なものとなりました。地域でも廃れていく伝承行事を、これからも保育園の生活の中で大切に継承していきたいと思

information

おしらせ 図書館だより

問合せ 佐久穂町図書館 ☎0267-86-7020

雑誌

貸出ランキング

11月末
現在

図書館には80誌余りの雑誌があります。今回は、よく読まれている雑誌を紹介します。

- 【1】 きょうの料理
- 【2】 日経ヘルス
- 【3】 komachi
- 【4】 毎日が発見
- 【5】 栄養と料理

月刊誌の部
ベスト5

週刊誌等の部
ベスト3

- 【1】 オレンジページ
- 【2】 婦人公論
- 【3】 週刊女性自身

「週刊少年ジャンプ」・「りぼん」は館内でお読みいただけます。

- 【1】 暮しの手帖
- 【2】 季刊 やさい畑
- 【3】 季刊 うかたま
- 【4】 NHKためしてガッテン
- 【5】 季刊 チルチンびと

季刊誌等の部
ベスト5

● 年末年始の休館日のお知らせ

12月28日(金)~1月4日(金)までお休みをいただきます。
1月5日(土)から、開館いたします。
皆様のご利用をお待ちしております。

● とちの実おはなし会

日時 1月12日(土) 15:00~16:00

場所 図書館多目的室

内容 絵本の読み聞かせ ほか

★詳しくは館内チラシでご確認下さい。

佐久穂町の事業者を応援します!

平成31年 佐久穂町商工会新春経営講演会

「中小企業・小規模事業者の戦略的経営のすすめ」

～『1年の計は正月にあり』年始から計画的に準備を進めて「事」を成し遂げましょう～

講師：中小企業診断士 中澤 俊成 氏（長野県中小企業診断協会副会長）

（～講師より）

2019年は、5月1日の新天皇即位に伴い「平成」から新元号へ切り替わり、10月からは消費税の引き上げも予定されていることから、激動の1年になると見込まれます。

時代の変化を先読みして経営戦略を立案し、着実に施策を実行していくことが、中小企業経営者に求められるでしょう。そのためには、自社を取り巻くマクロ及びミクロの経営環境の変化を適確に捉えていく必要があると考えます。

年始から計画的に準備を進めて「事」を成し遂げ、2019年を飛躍の年にしましょう。

新春経営講演会（経営講習会）では、日本経済の変化を予想しながら、国の中小企業・小規模事業者関係政策のポイントを踏まえ、中小企業・小規模事業者が活用できる施策について具体的に解説します。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 平成31年1月9日(水) 午後3時30分～午後5時
会 場 佐久穂町商工会本所 2階会議室
主 催 佐久穂町商工会

お問い合わせ・お申込み 商工会本所：☎86-2275 八千穂支所：☎88-2215

[広告欄]

無料相談 相続・遺言、農地など

〈毎月第2・4木曜日を予定、変更も有り〉

1月10日(木)・24日(木) 10:00～12:00

会場：茂来館2階小会議 ※ご予約の方優先

一般社団法人 全国相続協会相続支援センター会員

行政書士 竹内 達朗

☎0267-86-3717 FAX86-3727

記事内容の誤りについてお詫びと訂正

平成30年11月22日発刊の「広報さくほ11月号」に掲載しております記事中、下記について字句の誤りがありました。お詫びに訂正いたします。

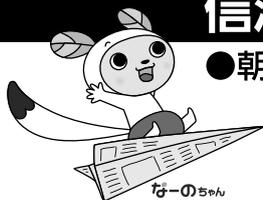
記

19ページ左下写真の説明部分「米を担いで十国峠越え」は、

正しくは「米を担いで十石峠越え」です。

総合政策課情報政策係 ☎0267-86-2553

信濃毎日新聞販売店 配達スタッフ大募集



●朝の短時間で高収入! ●運動不足の解消や健康に! ●女性も多数活躍中!
 配達順路を覚えれば誰にでもできるお仕事です。ゆっくり丁寧にお教えします。

webページもご覧ください⇒

信濃毎日 配達アルバイト

検索

ご不明な点は下記までお気軽にお問い合わせください。

信毎販売店会事務局 ☎026-236-3263 (平日 10:00～17:00)

information

News

佐久穂町の作品がふるさとCM大賞を受賞

■問合せ 総合政策課情報政策係 ☎0267-86-2553

平成30年12月2日(日)長野市ホクト文化ホールで行われました第18回ふるさとCM大賞NAGANOにおきまして、佐久穂町の作品が最優秀賞である「ふるさとCM大賞」を受賞しました。

CMは佐久穂町の様々な方の手で佐久穂町ができていることをイメージした作品となっています。ご協力いただきました多くの皆様、本当にありがとうございました。

最終審査会の模様は、長野朝日放送にて以下のとおり放送されますので、ご覧ください。

- 放送局：abn長野朝日放送
- 放送日時：2019年1月3日(木)
15:00~16:25
- 放送内容：2019年新春スペシャル番組放送
「第18回ふるさとCM大賞NAGANO」
- 司会：杉浦太陽（タレント）
萩原早紀子（abnアナウンサー）



佐久穂町のCMは右記のQRコード
または
「さくほっ手？」で検索。



News

「NPO法人まんま」が平成29年度の元気づくり支援金の優良事例として表彰されました

■問合せ 総合政策課 政策推進係 ☎0267-86-2553

ママ同士の子育て支援を行うNPO法人まんまの「親育ちを通じた子育て支援事業」が平成29年度元気づくり支援金優良事例として表彰されました。NPO法人まんまは、子育てママの心を軽くする“完璧な親なんていないNobody's Perfect”プログラムや、妊娠中から産後のパパママの「おやなる」プログラムの実施や、赤ちゃんからじじばば世代も一緒に支え合う「まんまヨガ」を毎週月曜日に開催しています。NPO法人まんまの活動に興味のある方は、ホームページやFacebookをご覧ください。

<https://npo-manma.amebaownd.com/>



右端がNPO法人まんま代表の田辺佳代子氏

information

お知らせ

こどもセンターさくほっこからのお知らせ

■問合せ 佐久穂町こどもセンター ☎0267-86-2123

■『1月 こどもセンターさくほっこ行事』
～♪さくほっこdeリトミック♪～

日 時：1月22日(火)
乳児10:00～10:45 (受付 9:30～10:00)
幼児11:00～11:45 (受付10:45～11:00)

場 所：こどもセンターさくほっこ ホール1

参加費：無料

対象者：就学前のお子さんと保護者の方

定 員：各10組程度 ※事前の申し込みが必要です。

・申込期間：12月25日(火)～1月16日(水)

・佐久穂町こどもセンターさくほっこ ☎86-2123

持ち物：水筒、必要に応じて軽食やおやつなど。音楽に合わせて体を動かします。動きやすい服装でお越しください。

■『子育てママの就労相談』

女性就労支援員による就労相談です。

日 時：1月10日(木) 10:00～12:00

場 所：こどもセンターさくほっこ 和室

参加費：無料

対象者：就労をお考えの子育て中の方

事前申し込みは必要ありません。お子さん連れでのご相談もお気軽にお越しください。

■『おしゃべりルーム ひなたぼっこ』

テーマに沿って、親子あそびやおしゃべりを楽しむ会です。

テーマ：「みて、きいて、楽しもう!」

日 時：1月11日(金) 10:00～11:00

場 所：こどもセンターさくほっこ ホール1

参加費：無料、事前の申し込みも必要ありません。

対象者：就学前のお子さんと保護者の方

■『読み聞かせ おひざでだっこ』

～図書館司書などによる読み聞かせ～

日 時：1月30日(水) 10:00～10:30

場 所：こどもセンターさくほっこ プレイルーム

参加費：無料、事前の申し込みも必要ありません。

対象者：就学前のお子さんと保護者の方

★年末年始 休館日のお知らせ

12月29日(土)～1月3日(木)は休館となります。

佐久穂町こどもセンターさくほっこ
〒384-0503 佐久穂町大字海瀬309番地
(旧佐久中央小学校)
☎・FAX 0267-86-2123

News

出生祝金を贈呈しました

■問合せ こども課子育て支援係 ☎0267-86-4940

11月14日に5名のお子さんへ出生祝金を贈呈しました。

*平成30年7月生まれのお子さんです。



information

おしらせ

園芸特産業関係功労者知事表彰受賞

■問合せ 佐久穂町役場産業振興課農政係 ☎0267-88-2528



四ツ谷の小林守正さんが、本県園芸特産業の発展に顕著な功績があったとして、11月21日長野市のホテル信濃路において園芸特産業関係功労者知事表彰を受賞されました。小林さんは当町にトルコギキョウを導入・定着させ、JA佐久浅間管内において最大のトルコギキョウ生産地として発展させるために、尽力された功績が大きく評価されました。

おしらせ

平成31年4月から産前産後の国民年金保険料が免除となります。

■問合せ 小諸年金事務所 ☎0267-22-1482 住民税務課国保年金係 ☎0267-86-2527

●免除期間

出産予定日又は出産日が属する月の前月から4か月間（以下「産前産後期間」といいます。）の国民年金保険料が免除されます。

なお、多胎妊娠の場合は、出産予定日又は出産日が属する月の3か月前から6か月の国民年金保険料が免除されます。

※出産とは、妊娠85日（4か月）以上の出産をいいます。（死産、流産、早産された方を含みます。）

●対象者

「国民年金第1号被保険者」で出産日が平成31年2月1日以降の方。

●届出時期

出産予定日の6か月前から届出可能です。

※ただし、届出できるのは平成31年4月1日以降からです。

●届出に必要な物

年金手帳、母子健康手帳（出産前の届出時）

〈よくある質問〉

Q1 平成31年3月に出産予定ですが、保険料免除の期間は？

A1 平成31年3月に出産した場合は、4月分、5月分の保険料が免除となります。平成31年4月1日以降に届出の提出が必要となります。

Q2 産前産後期間の免除は、年金額計算するときに免除期間として扱われますか？

A2 産前産後期間として認められた期間は保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

Q3 出産後に届出することができますか？

A3 出産後でも届出することができます。

【申込み・お問い合わせ】

小諸年金事務所
住民税務課国保年金係

information

お知らせ

「炭焼き体験教室」開催のお知らせ

■問合せ 佐久穂特用林産物生産者組合 副組合長 小林 守正
☎0267-86-3741

佐久穂特用林産物生産者組合では、下記の期間で「炭焼き体験教室」を開催します。様々な用途に使える「木炭」を薪割りから窯の火入れ作業や窯出し作業まで体験いただける良い機会ですので皆様のご参加をお待ちしております。

- 日 時 平成31年1月12日(土)～
2月11日(月・祝)
- 時 間 午前8時～午後3時片付け終了
- 参加費 無料
- 申し込み 不要
- ※参加をご希望される方は、期間中に直接会場へお越しください。
- 持ち物 当日の昼食、軍手、マスク等
- 会場住所 佐久穂町大字八郡290-5
組合製炭加工施設



お知らせ

ツキノワグマ・イノシシの出没について

■問合せ 産業振興課 林務係
☎0267-88-2529

最近、町内各地でクマやイノシシの目撃情報が多く寄せられております。冬期間になりますが出没する可能性がありますので、目撃された場合は、**佐久警察署電話番号0267-68-0110**へ通報をお願い致します。



お知らせ

電源立地地域対策交付金を活用した事業について

■問合せ 総合政策課 財政係
☎0267-86-2553

◎電源立地地域対策交付金とは
発電用施設の円滑な立地及び運転を確保するため、電力会社等の発電用施設が立地する自治体等に対して電源立地地域対策交付金の交付を行うことにより、地域との共生を図ることを目的としています。

◎交付金の用途
発電用施設が立地する自治体の地域振興にとって必要不可欠な公共用施設の整備及び地域活性化事業を行うことで、電源地域の振興や住民生活の利便性向上等を図っています。

佐久穂町では平成29年度に600万円の交付を受け、老人保健施設の運営経費に活用しました。

◎佐久穂町の発電用施設

海瀬発電所	0.44万kw
穂積発電所	0.80万kw
大岳川発電所	0.06万kw
白田発電所	0.27万kw

お知らせ

狩猟期間中に入山される皆様へ

■問合せ 産業振興課 林務係
☎0267-88-2529

11月20日に北海道で狩猟中のハンターの誤射により、森林管理局の職員が死亡してしまうといういたましい事故が発生しました。

入林される方は、目立つ服装をして入林して下さい。また、「狩猟中」や「野生鳥獣の捕獲等実施中入林時注意」等記載された紙が車に掲示してある場合は近くで狩猟や有害鳥獣駆除をおこなっていますので、ご注意ください。

ご不明な点は、役場産業振興課林務係までお問い合わせください。

地域おこし協力隊員コラム

生活者となって

隊員 炭谷 茜



「なぜ地方の衰退にお金を投じるのか」。10年前大学に入学を決めたとき、私の中にはそんな漠然とした問いがありました。限界集落が増え、里山が荒れる。税金を投じてまで守るものとはなんなのか。佐久穂町に住み始めて、その問いの続きを探しているような感覚に陥ることがあります。

学生のとき「あ、野麦峠」で知られる、岐阜県と長野県の県境の集落へ行ったことがありました。10軒ほどの集落に住む高齢者は、みんなでバスに乗り、週2回だけ小さな診療所と小さな売店へと向かう。雪の深くなる冬場は、ひとつの施設にみんなで集まって暮らす。「こんな不便な場所での暮らしは、さぞ不安だろうな」、当時の私は思いました。

一方、私の出身地である千葉県松戸市は、人口48万人のベッドタウン。高度経済成長期に建設された団地は老朽化し、孤独死や独居高齢者の急増が地域的な課題となっています。あちこちに介護サービスや弁当宅配の車が走り、空き店舗はデイサービスセンターになり、行きかう人は挨拶もしない。久しぶりに帰ると、なんだか心がざわつくのを感じます。一体、両親の住む町はどうなってしまうのか。

佐久穂に来た当初、殺伐とした満員電車すら恋しかったことを思い出します。

それが今、集落ではじめた畑にいると「このネギ植えてみな」と声をかけてもらったり、通りがかりに手を振ってもらったり、集落のお宅で野沢菜づけを教わったり。集落の人の「いい笑顔」にであうことが、大日向4区で暮らす安心感となっています。学生時代にはわからなかった価値に気が付くことができただけでも、佐久穂町にきてよかったと率直に思っています。

最近、私の生まれ育った松戸にも、こんな風に人と人が近く、ふと笑顔になれるコミュニケーションがあれば、もしかしたらあの「心がざわつく感じ」は変えられるかもしれない、そんなことを考えています。

ただ、大日向でも、ひとり、ふたりと人が亡くなり、ぼろり、ぼろりと日常のコミュニケーションが失われていく感覚があります。「集まる機会がないから」という話もよく聞かれます。自分から動くのは勇気のいることですが、ほんの些細な一言でも、相手にとっては意外と心温まるものになるものです。みなさんは、最近、どんな笑顔にであいましたか。

〈プロフィール〉
千葉県松戸市出身。信州大学経済学部にてまちづくりを学ぶ。
平成30年4月より佐久穂町地域おこし協力隊に就任。
大日向4区に住み、集落での暮らしの楽しみ方を日々発信中。
ブログ：さくほの場合は。
<https://sakuhodekurasu.hatenablog.com/>



野沢菜講座の様子

発掘! さわめびと



「ドラムサークル」のファシリテーター（ガイド役）として、全国を飛び回る音楽人。



とりかわひとみ
鳥川 仁美さん

1978年佐久穂町生まれ。小学校でトランペットに出会い、中・高と吹奏楽部に所属し、クラリネット、打楽器に親しむ。大学で栄養学を学んだ後、20代後半に郷里に戻り、会社員をしながら佐久市消防団音楽隊で打楽器を担当。「元々分析好きで、「源流」をたどっていく作業が好きで、どうしたら人間同士もっと交流できるか」を考えている時に、「ドラムサークル」に出会い、その魅力の虜に。家族は両親と兄の4人。海瀬在住。

「レシピに沿って作る料理が楽譜のある音楽とするなら、その日の冷蔵庫にあるもので作るのがドラムサークル。私たちの仕事は、それを最高の料理にもっていくこと」

れるじゃん！ って」

「ドラムサークル」とは、文字通りドラムなどの打楽器を使った即興演奏のこと。参加者は輪になって様々な種類の打楽器を用いてアンサンブルを作り上げていく。自由に奏でるリズムによって参加者は心の扉を開き、その結果自己の気づき、創造性、協調性などが育まれ、参加者間のつながりやコミュニケーションも強化されるといふ。そして、「ドラムサークル」の最大の特徴は楽譜がないこと。仁美さんが「ドラムサークル」に魅せられた理由の一つもそれだった。

「楽譜がないから練習しなくていいし、いきなり音楽ができる」と仁美さん。「それも誰かに聴かせるための音楽ではなくて、参加者それぞれが自分のリズムを奏でるだけ。あ、これなら誰とでも音楽で心を通わせら

仁美さんが「ドラムサークル」に出会ったのは五年ほど前。当時考えていたことが三つあった。その一つが「人間同士、どうしたらもっと交流ができるか」

自立したコミュニケーションをつくるにはどうすればいいか。「もし町民が皆知り合っていたら何が起きるか。例えば、買物に行きたいというおばあちゃんがいいたら、そこまで車で行くから乗ってく？ ということが可能だろうし、子供が夕暮れ一人で歩いている、全員が知り合

いだつたら危ないという概念も生まれにくい。気軽に協力しあえる空気が生まれるのではないか」

もう一つは、素晴らしい人がいるのに知られていないという現実。それを何とかしたかった。「震災後、自分の本当にやりた

いことをやりながら、まわりも幸せにしたいと考える農業移住者や、お店を出したり、素晴らしいモノ作りをする地元の人が私の周囲に増えてきた。そういう素敵な人たちの思いを多くの人に知ってもらいたかった」

そして三つ目は、音楽における「温度差」。かつて佐久市消防団音楽隊に所属していた仁美さんは、聴かせる側と聴く側の間の壁を常々感じていたという。「お客さんは楽しんでいて、一緒に作っているような、同じ空間を共有しているような感覚になれるだろうか」

そんなときに知ったのが「ドラムサークル」だった。「いろいろ調べたら、私の考えていることがドラムサークルでみんな実現できることがわかった。あ、これ、やろう！ って」

「ドラムサークル」における仁美さんの役割はファシリテーターという、いわばガイド役。「私たちの仕事は、安心できる場を作って、参加者の心を開かせて、自由な表現をしやすくすること。みんなが安心して自分の音を出している時は、ファシリテーターが入る必要はないけれど、次にどうするか迷っている時に入ってゆく」

「レシピに沿って作る料理が楽譜のある音楽とするなら、その日の冷蔵庫にあるもので作るのがドラムサークル。私たちの仕事はそれをさらに最高の料理に

もっていくこと」

「ドラムサークル」の魅力は、その自由さにあるという。

「演奏する技術がなくとも楽しいやりとりが誰とでもできる。あ、そうきたか、じゃ、こうするみたいなのが太鼓だから簡単にできるし、音階がないから正しい、間違いない」

企業の新人研修などでも行われるが、「配属が変わっても、仲がいい、離職率が減ったといった効果が現れる」のだという。「ドラムサークルを始めてから、自分はこういう人間だという思い込みもなくなり、自分の在り方、信念とかも変わってきた。誰に対しても素の自分であられるからどんどん楽になってくる。それまでは人に対してジャッジする人だったんですけど、それもなくってきた。ハイ、寛容になりました（笑）」



ドラムサークルでは、基本的に聴衆が存在しない。「だから音楽の入り口としては一番やさしい」＝茂来館メリアホールで。2016年6月

取材・文／中村仁（ライター）、八千穂高原在住